

【新製品】eクリーン21BY

塩化メチレン、トリクロロエチレン、HCFC-225の代替

特長

- 従来の臭素系洗浄剤よりも安価な 新規臭素系洗浄剤。
- 蒸気洗浄可能。
- 高い溶解力（KB値：約100）
- 引火点なし。
- 消防法非該当、有機則非該当、毒劇法非該当。
- 主な用途

主用途は金属部品脱脂洗浄とフラックス洗浄。
他に、未硬化ウレタン、エポキシ樹脂のノズル洗浄。
調合釜の未硬化樹脂洗浄など。

材料への影響

金属	適合性
SUS304・鉄	○
アルミニウム(ADC12,1100)	○
銀	○
銅	○
ニッケル、マグネシウム	○

試験方法: 金属片を煮沸×5H

但し、銀、銅は1H

評価基準: ○ 腐食なし、光沢に変化なし
× 腐食あり、光沢に変化あり

樹脂	適合性
ABS樹脂	×
アクリル樹脂	×
ポリエチレン樹脂	○
ポリカーボネート樹脂	×
ポリプロピレン樹脂	○

試験方法: 樹脂片を20℃×1hで浸漬

評価基準: ○ 重量・寸法変化なし、△変化多少あり、×大きく変化

エラストマー	適合性
FKM(バイトン)	×
三元系フッ素ゴム注1.	○
FFKM (パーフロ)	○
ニトリルゴム	×

試験方法: 樹脂片を常温24h浸漬

評価基準: ○ 重量・寸法変化小、×大きく変化

注1.三元系フッ素ゴム: (フロロパワー 3F: 桜シール(株)様)



株式会社カネコ化学

〒343-0813 埼玉県越谷市越ヶ谷2-5-2 TEL: 048-969-5071 FAX: 048-969-5072

URL: www.kaneko-chemical.com Mail: info@kaneko-chemical.com

※カタログは予告なく変更します。なお、記載事項は保証するものではありません。

本格導入前には必ずお客様ご自身にて、確認実験の実施をお願いいたします。

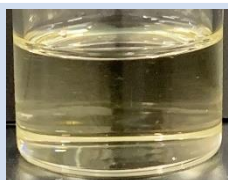
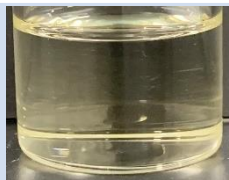
SK20210908-01

洗浄・その他試験例

油溶解性

eクリーン21BY

従来臭素系洗浄剤



試験条件

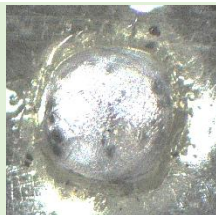
油と1:1で混合させ、分離、白濁無しを確認。

**従来臭素系洗浄剤と同等の
油に対する溶解性！**

※使用した油：出光製ダフニーマーグプラスST25

フラックス洗浄性

eクリーン21BY



従来臭素系
洗浄剤



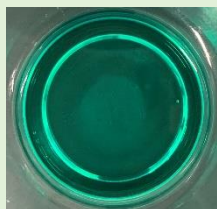
試験条件

フラックス付着以下の条件で洗浄
超音波(40℃)60秒
→リンス(常温)60秒
→自然乾燥

**従来臭素系洗浄剤と同等の
フラックスに対する洗浄性！**

※使用したフラックス：ニホンハンダ製ソルダペースト
PF305-117(TF)フラックス含有品。

未硬化樹脂溶解性(ノズル洗浄)



未硬化ウレタン樹脂溶解後。 未硬化エポキシ樹脂溶解後。

試験条件

未硬化の樹脂に液を加えて攪拌する。

**未硬化ウレタンや未硬化エポキシに
優れた溶解性！**

※使用した樹脂：ウレタン樹脂：ヘンケル製グリーンフォーム
エポキシ樹脂：ARALDITE製ARALDITEスタンダード

金属還流試験(金属腐食性)

アルミ(ADC12)

アルミ(A1100)

銅(C5191)

銀※



試験条件

沸点還流試験を実施し、金属への腐食、変色の有無を確認。

還流試験時間

アルミ：5時間銅・銀：1時間：**腐食、変色なし。**

各種金属の洗浄問題なし！

※銀板：ケニス製 銀板(10×10mm)

その他

eクリーン21BY

●沸点：80~85℃

●比重(20℃)：1.220

注意：自然乾燥の場合、やや時間を要する為、浸漬→自然乾燥の場合はエアブロー乾燥を推奨

注意：カタログは予告なく変更致します。尚、記載事項は保証値ではありません。

SK20210908-01